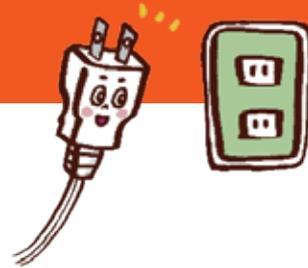


実は多い？ 電気火災！

延長コードの話
vol.03

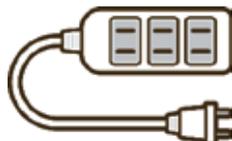
全国的に、火災種別に占める電気火災の割合は増加傾向にあります。今回は「延長コード」の点検要領と、出火原因やその対策をお伝えします。



◎延長コードの寿命は5年

一般的に延長コードの寿命は5年程度と言われています。以下のような状態を見逃さないように点検しましょう。

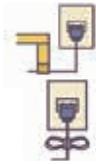
- ①コードが硬くなっている
- ②コードやプラグにひび割れがある
- ③使用中にコードやプラグが熱くなる
- ④プラグが抜けやすい
- ⑤プラグの根元やコードの一部が溶けたり焦げたりしている



◎延長コード火災の原因と対策

延長コードをソファなどの重量物で踏みつけたままでの使用は、コード内部が損傷し出火することがあります。

- コードが、家具などの下敷きにならないように注意しましょう。
- コードを束ねたり、ねじれたままの状態で使用しないようにしましょう。



電気の使い過ぎにより、延長コードやコンセントの許容量を超えると過電流により発火する危険性があります。

- 電気機器の製品ごとに許容量を確認し、延長コードなどの許容量を超えないように注意しましょう。
- たこ足配線などにより、一度に多くの電気機器を使用しないようにしましょう。



目指せ！防災の達人！



このコラムでは、火災や救急、災害などにまつわるトピックを取り上げ、役立つ予防や対策を紹介します。市民の皆さんに「防災の達人」になっていただけるよう情報を発信していきます。

■福山地区消防組合 府中消防署
府中市府中町堤外119-1
☎ 43-7183

水の事故に注意！

これからの季節、海や川でレジャーを楽しむ人も多と思います。自然には楽しみがある反面、危険も多く潜んでいます。次のことに注意をして、ルールを守って楽しみましょう。

- ▷ 遊泳禁止区域や立入禁止区域内など危険な場所には近づかない。
- ▷ 体調がすぐれないとき、お酒を飲んだときは、水の中へ入らない。
- ▷ 天気予報を事前に確認し、天候の変化や川の状態に注意する。

問い合わせ先 福山地区消防組合消防局予防課
(☎ 084-928-1192)

